

学校運営の充実

【現状と課題】

公立学校の運営は、関係法令に基づき、教育委員会及び校長の権限と責任の下で行われています。

各学校の教育目標が達成されるためには、体系的な教育が組織的に行われなければならない。そのためには、管理職が社会の要請に的確に対応できる明確なビジョンのもと指導力を発揮するとともに、適正な教職員配置を行うことが求められています。

管理職の資質向上を図るため、新任・経験者研修のほか、小中学校は教育事務所単位での研修、県立学校は地区別での研修などを実施しています。

きめ細かな指導や特色ある教育の展開を支援・強化するための教職員配置に努めています。

教職員による学校の自己評価及び保護者等による学校関係者評価の結果を踏まえた学校運営の改善を図ることが必要です。

【これからの施策の方向性】

管理職の資質向上を図るため、必要な取組を推進します。

学校の組織体制や指導体制の充実を図るため、管理職の登用を含め、適正な教職員配置などを推進します。

【主な取組】

管理職としての人格・識見に優れ、心身ともに健康で、課題に対応できる管理職の登用を図ります。

管理職として社会の要請に的確に対応できるよう、明確なビジョンや実践的指導力を養うための研修の充実を図ります。

活力ある学校教育を実施するため、必要な教職員定数の確保や適材適所の教職員配置などの人事管理に努めます。

学校事務のより一層の適正化や効率化を進め、学校教育を支援するための取組を行う事務の共同実施を市町村教育委員会と連携して推進します。

学校評価等により、学校運営の改善や学校組織の活性化等を推進します。